

本単元で目指す児童の姿

1

単元で目指す児童の姿

平成30年7月に起こった西日本豪雨災害にかか
る安浦町の被害状況や避難状況をもとに、1学期に行
った防災に向けた取組の成果と課題を明らかにする
ことを通して、リーフレットや防災マップ作りを取
組み、地域のためにできることを考え実行すること
ができる。

育成を目指す
資質・能力

知識及び技能

○情報を比較し、課題と成果、利点と欠点などに分類して地域の実態と関連付けることができる。

思考力・判断力・表現力

○設定した目的や地域の実態に応じて、効果的にリーフレットや防災マップに表現することができる。

学びに向かう力

○地域の方に「油断禁物」を広め、安全な行動が取れるようになってもらうという目標に向けて、粘り強くやり抜くことができる。

感謝・貢献

○地域の方たちがいざというときに安全に行動できるように、自分にできることを考え、協働して取り組むことができる。

課題発見・解決学習の過程

4

単元構成（思考のプロセス）

- 振り返り
- 課題の設定
- 情報の収集
- 整理・分析
- まとめ・創造・表現
- 実行
- 情報の収集
- 整理・分析
- 課題の設定
- まとめ・創造・表現
- 情報の収集
- 整理・分析
- まとめ・創造・表現
- 実行
- 情報の収集
- 整理・分析
- 振り返り
- 課題の設定

1学期に自分たちが調べたことを地域の人たちに知ってもらいたいな。

地域の人たちにも「油断禁物」を広めて、地域の人を守る方法を考えよう。

リーフレット

情報を広めるにはどんな方法があるのだろう。

置く場所はどこがいいのだろう。

利点・欠点はなにかな。

どんな人にみてほしいかな。

調べてきたことをまとめたリーフレットを作ろう。

町作りセンターに置いて地域の方に見てもらおう。

リーフレットを見た地域の人から感想や意見を聞きたいな。

地域の方々の想いを整理しよう。

安浦には分かりやすい防災マップがないから自分たちで作ってリーフレットに加え、安浦全体に配ろう。

全家庭に配布するため地域の方の力をもっと借りたいな。呉市子ども町づくり事業で安浦の防災についてプレゼンテーションしよう。

地域の人に大雨が降った日の様子を聞いてみよう。

消防団の人に被災した日の道路の様子を教えてください。

土砂災害ハザードマップや洪水ハザードマップを見てみよう。

実際に歩いて調査してみたい。

・アンケート
・インタビュー

本時

沢山の情報の中から何をマップに載せようかな。

整理した情報を分かりやすく伝える配置を考えよう。

よりよいハザードマップを作るため、沢山のの人に発信する前に、何人かの地域の方に見てもらってアドバイスをもらおう。

いただいた意見を元に、マップをつくろう。

安浦小学校校区の全世帯に配ろう

私たちの伝えたいことを全部伝えることができたのか知りたいな。

もらったアドバイスを成果と課題に分けよう。

安浦のたくさんの人に広まって安全に避難することができるようになったかな。

防災フェスタを開き、地域の人に直接話をしよう。

主体的・対話的で深い学びのための指導のポイント

- ・これまでの学習を振り返り、成果と課題に整理することを通して、これからの学習課題を設定し、学習の見直しをもたせる。
- ・アンケートで地域の人からリーフレットを見た感想や要望、困ったことを聞き、町の人の困り感を実感させ、自分たちが行動することが必要であると感じさせる。
- ・整理・分析したことから新たな課題を発見し、情報をする必然性をもたせる。
- ・一人一人が役割を持って活動できるよう、グループに分かれて活動させる。
- ・地域の方から感想を聞き、ねらいを達成できているのかを整理・分析させる。
- ・次の学習に生かすために成果と課題を出し合い、自らの学びの成果や過程を振り返らせる。また、振り返りを通して、新たな課題の設定につなげる。

2

パフォーマンス課題

安浦に住んでいる人たちが安全に行動できるようにするために、私たちが今までに調べたことをリーフレットにまとめて発信しよう。地域の方からたくさん要望のあった防災マップも載せるために、グループに分かれて調査して防災マップを作り、リーフレットに載せよう。

3

ルーブリック（見直し・改善）

尺度	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力	感謝・貢献
3	集めた情報の中から地域で必要とされていることをつかみ、情報が伝わるように工夫して表現することができる。	地域みんなが安全な行動を取れるように、地域の方の意見や友達の考えを取り入れ、よりよいものを作ろうと繰り返しリーフレットを改善している。	地域の人を守りたいという想いをもって自分にできることを考え、リーフレットの作成等に協働的に取り組むことができる。
2	集めた情報の中から地域で必要とされていることをつかみ、情報が伝わるように表現することができる。	地域みんなが安全な行動を取れるように、リーフレットを改善している。	地域の人のために自分にできることを考え、リーフレットの作成等に協働的に取り組むことができる。
1	情報をリーフレットに表現できる。	リーフレットをつくることができる。	地域のためにできることを考えることができる。

5